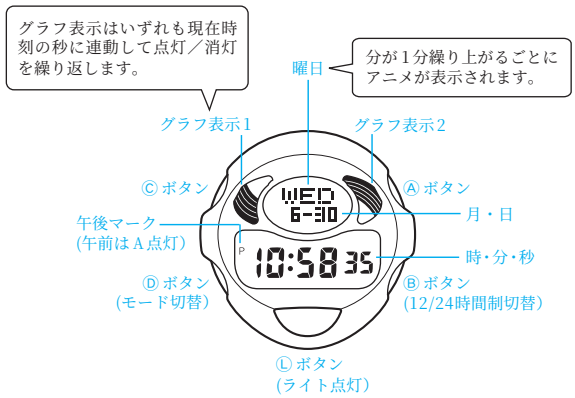
操作のしくみと表示の見方

Ⓓボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード



★メロディ報知機能
Ⓐボタンを押すと、あらかじめ内蔵されているプリセット曲(3曲)とミックスモードで登録されているアレンジ曲(3曲)の中からランダムに1曲報音します。
※報音中にいずれかのボタンを押すと音が止まります。
※報音中はダンス・演奏アニメが表示されます。

(ダンスアニメ　：11種類の組み合わせ
演奏アニメ：ギター、キーボード、コンガ演奏の中からランダムに1つ表示)

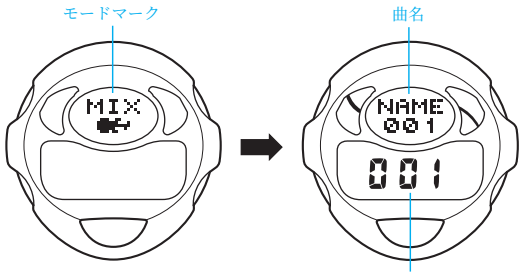
★12/24時間制表示切替
Ⓑボタンを押すごとに12時間制表示(午前A／午後P)と24時間制表示とが切り替わります。

(曜日の見方)

SUN：日	MON：月	TUE：火	WED：水
THU：木	FRI：金	SAT：土	

Ⓓ

ミックスモード



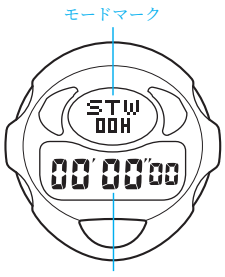
Ⓓ

アラームモード



Ⓓ

ストップウオッチモード



Ⓓ

ライト点灯について

・時刻モードのときは、

Ⓛボタンを押します

➡ 約3秒間文字板が発光します。
※ 発光中は曜日3文字が回転します。

＜時刻モード＞



・ストップウオッチモードのときは、

Ⓐボタンを押します

➡ 約3秒間文字板が発光します。

＜ストップウオッチモード＞



ご注意

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

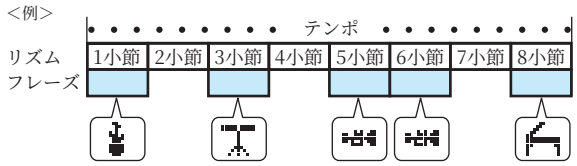
ミックスモードの使い方　　Ⓓボタンを押して、ミックスモードにします。

■ミックスモードについて

ミックスモードでは、自由にアレンジしたオリジナルのメロディを 3 曲登録することができます。なお、アレンジしたメロディをアラーム音として使うことができます。（「アラームの使い方」参照）

★お好きな「リズム」と「テンポ」を選び、「フレーズ」を自由に重ねて、2 つのパートからなる 8 小節のメロディを作ります。

<例>



※　「リズム」.....マンボ、ロックなどのリズムで8小節奏でられます。(16種類)
　　「フレーズ」.... エレキギター、ピアノなどの各楽器をイメージした 1 小節からなる楽句。(10 種類)
※1つの「リズム」に 4 種類の「フレーズ」を重ねることができます。
※内蔵の「リズム」「フレーズ」以外の新しいメロディを作曲することはできません。

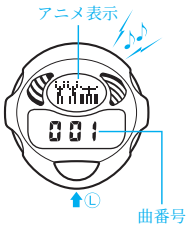
■アレンジ曲を聞くには

準備　ミックスモードのとき、Ⓑボタンを押して、鳴らしたい曲番号を選びます。

Ⓛボタンを押します

➡ 8 小節のアレンジ曲が鳴ります。（このときダンス・演奏アニメが表示されます。）

※各アレンジ曲により報音時間は異なります。
※鳴っているアレンジ曲を止めるには、いずれかのボタンを押します。



■アレンジ曲の消去

準備　ミックスモードのとき、Ⓑボタンを押して、消去したい曲番号を選びます。

Ⓐボタンを約 2 秒間押し続けます

➡ アレンジ曲が消去されます。

※消去後は下記の設定になります。
（アレンジ曲 1：リズム 01、アレンジ曲 2：リズム 02、アレンジ曲 3：リズム 03）



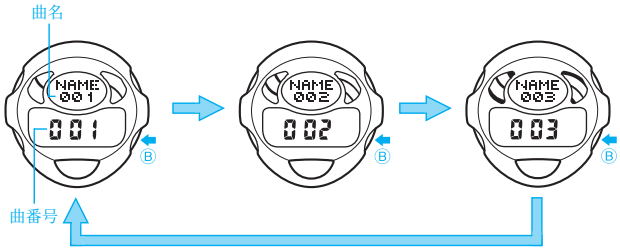
■アレンジ曲を探す

ミックスモードのとき、　Ⓑボタンを押します

➡「アレンジ曲 1→2→3→アレンジ曲 1…」の順で表示が切り替わります。

※アレンジをしていないときは曲番号が曲名として表示されます。

<曲番号表示>



■アレンジしたメロディの判定結果を見る

準備　ミックスモードのとき、Ⓑボタンを押して、見たい曲番号を選びます。

Ⓐボタンを押します　➡ 判定結果を表示します。

※得点はグラフ表示 1・2 に 10 段階で示します。
※アレンジをしていないときは表示されません。
※Ⓐボタンを押し続けるとアレンジ曲が消去されますのでご注意ください。
※判定はあくまで目安としてください。

表　示	判定	得点
COOL	最高	10 点満点
SOSO	まあまあ	5～9 点
[illegible]	最低	0～4 点

■アレンジをする

1. リズムとテンポを設定する
アレンジするメロディの基本となるリズムとテンポを決めます。

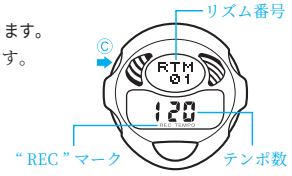
2. フレーズを設定する
Ⓐ Ⓑ Ⓛ Ⓓボタンにそれぞれフレーズを記憶させます。

準備 ミックスモードのとき、Ⓑボタンを押して、登録先(曲番号1～3)を表示させます。
※アレンジ操作の途中で2～3分間ボタン操作を行なわないと、自動的にミックスモードの<曲番号表示>に戻ります。このようなときは、もう一度操作をやり直してください。

1 **Ⓒボタンを約1秒間押し続けます**

➡ <リズム・テンポセット表示>になります。
※このとき“REC”マークが点灯します。

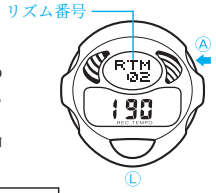
<リズム・テンポセット表示>



2 **リズムを選ぶ**

Ⓐボタンを押します

➡ Ⓐボタンを押すごとにリズムが切り替わりますので、お好きなリズムを選びます。
※Ⓛボタンを押すと、リズムを試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります。)



01：16ビート	09：カントリー
02：ニュージャックスイング	10：スイング
03：マンボ	11：ハウス
04：ロック	12：R & B
05：ボサノバ	13：ソウル
06：バラード	14：オリエント
07：サンバ	15：ヒップホップ
08：レゲエ	16：テクノ

3 **テンポを選ぶ**

Ⓑボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとにテンポが10単位で進みますので、お好きなテンポを選びます。
※テンポは60～200の範囲で選ぶことができます。
※各リズムごとにあらかじめおすすめのテンポになっています。なお、テンポ設定後に他のリズムを選ぶと、設定したテンポはおすすめのテンポに戻ります。
※Ⓛボタンを押すと、テンポを試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります。)

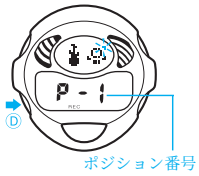


1 リズム・テンポを選びましたら、

Ⓓボタンを押します

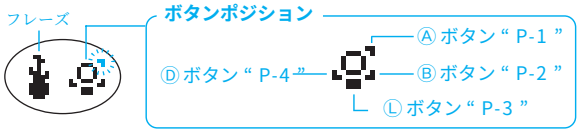
➡ <フレーズセット表示>になります。

<フレーズセット表示>



★表示の見方

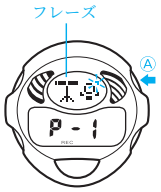
画面左のマークは、フレーズを示しています。
画面右のマークは、時計本体のボタンポジションを示しています。



2 **フレーズを選ぶ**

Ⓐボタンを押します

➡ Ⓐボタンを押すごとにフレーズが切り替わります。
※Ⓛボタンを押すと、フレーズを試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります。)



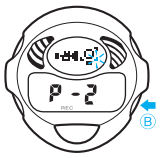
エレキギター	ティンパレス	トランペット	ピアノ	マラカス
ベル	シンバル	ヴァイオリン	アコーディオン	木琴

3 **セット箇所を選ぶ**

Ⓑボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに、点滅箇所が移動してボタンポジションが替わります。セットしたい箇所を選びます。

上記2～3の操作を繰り返して、Ⓐ Ⓑ Ⓛ Ⓓボタンにそれぞれフレーズを記憶させます。



3. アレンジをする

設定したリズム・テンポでメロディが鳴りますので、自由にフレーズを組み合わせてアレンジします。

1 フレーズを選びましたら、

Ⓓボタンを押します ➡ <スタンバイ表示>になります。

※もう一度Ⓓボタンを押すと<リズム・テンポセット表示>に戻ります。

<スタンバイ表示>

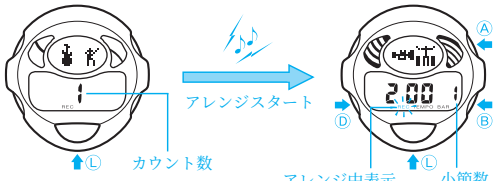


- Ⓑボタンを押すと“ MUTE ”と表示され、音を鳴らさないでアレンジをすることができます。(もう一度Ⓑボタンを押すと“ MUTE ”が消灯します)
- Ⓐボタンを押している間、設定したリズム・テンポを見ることができます。

2 **アレンジをする**

Ⓛボタンを押すと4カウント後にリズムが鳴りますので、タイミングよくⒶ Ⓑ Ⓛ Ⓓボタンを押してフレーズを入れていきます。

※Ⓐ Ⓑ Ⓛ Ⓓボタンは続けて押すこともできます。



➡ アレンジ終了後、判定結果を約2秒間表示して、<登録選択表示>になります。

※<登録選択表示>のときにⒶボタンを押すともう一度判定結果を表示します。(「■アレンジしたメロディの判定結果を見る」参照)



3 **登録 OK/NG を選ぶ**

<登録選択表示>のとき、

Ⓑボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに、“ OK ”と“ NG ”とが切り替わります。

※登録するときは“ OK ”を、登録しないときは“ NG ”を表示させます。

<登録選択表示>



4 **Ⓛボタンを押します**

➡“ OK ”を選んだときは<曲名入力表示>になります。

➡“ NG ”を選んだときは“ RE TRY ”を表示後、<リズム・テンポセット表示>に戻り、アレンジしたメロディは登録されません。

4. 曲名をつける(最大3文字まで)

アレンジしたメロディに曲名をつけることができます。

※すでに登録してある曲名だけを変更することはできません。

1 **文字を選ぶ**

<曲名入力表示>のとき、

ⒷまたはⒶボタンを押します

<曲名入力表示>



➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の文字が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓑ・Ⓐボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。

※入力できる文字は0～9、(スペース)、A～Zです。

2 **セット箇所を選ぶ**

Ⓓボタンを押します



➡ Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所が移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。

※Ⓛボタンを押すと、アレンジしたメロディを試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります。)

上記1～2の操作を繰り返して、曲名を入力します。

3 曲名の入力が終わりましたら、

Ⓒボタンを押します



➡ 点滅が止まり、アレンジしたメロディと曲名が登録されます。

ご注意

- アレンジ中にⒸボタンを押すと<曲番号表示>に戻ります。
  ※アレンジしたメロディは登録されません。
- <登録選択表示>のOK状態または<曲名入力表示>のときにⒸボタンを押すと、アレンジしたメロディを登録して<曲番号表示>に戻ります。
  ※曲名は登録されません。
- アレンジ終了後、2～3分間ボタン操作を行なわないと、アレンジしたメロディを登録して自動的に<曲番号表示>に戻ります。
  ※曲名は登録されません。

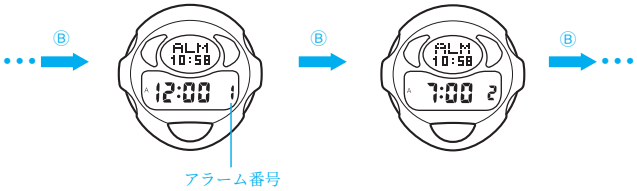
アラームの使い方　Ⓓボタンを押して、アラームモードにします。

本機には、時分を設定できるアラームが５本あります。
設定した時刻になるとメロディ＊または２０秒間の電子音が鳴り、ダンス・演奏アニメが表示されます。
また、毎正時(００分)に時報を鳴らすこともできます。
※ミックスモードでのアレンジ操作中は、セット時刻になってもアラーム・時報は鳴りません。
＊メロディはプリセット曲(3曲)とアレンジ曲(3曲)の中から選ぶことができます。

■アラーム時刻の確認

アラームモードのとき、**Ⓑボタンを押します**

➡「アラーム１→２→３→４→５→時報→アラーム１…」の順で表示が切り替わります。



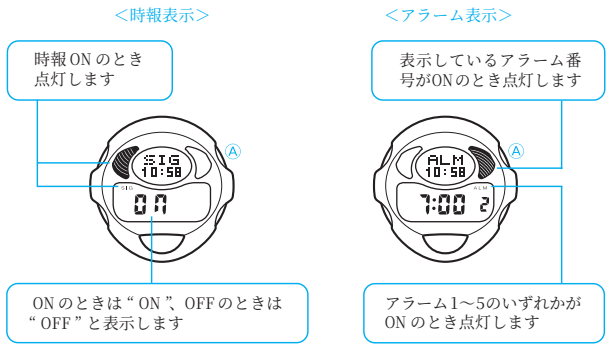
■アラームのON／OFF設定

準備 アラームモードのとき、Ⓑボタンを押して、ON／OFF設定したい表示(アラーム１～５または時報)を選びます。

Ⓐボタンを押します

➡ Ⓐボタンを押すごとにマークが点灯／消灯を繰り返します。(下図参照)
※ONにするときはマークを点灯、OFFにするときはマークを消灯させます。

★表示の見方



■アラーム音を確かめるには

アラームモードのとき、Ⓛボタンを押すと、選ばれているアラーム音が鳴ります。
※報音中にいずれかのボタンを押すと音が止まります。
※時報表示のときⓁボタンを押すと時報音が鳴ります。

■鳴っているアラーム音を止めるには

いずれかのボタンを押します。

■アラーム時刻の設定(アラーム音を選ぶ)

準備 アラームモードのとき、Ⓑボタンを押して、設定したいアラーム番号を選びます。

1 **Ⓒボタンを約１秒間押し続けます**

➡ <アラーム音設定表示>となります。
※このとき、アラームが自動的にONになります。



2 **アラーム音を選ぶ**

ⒷまたはⒶボタンを押します

➡ ⒷまたはⒶボタンを押すごとに、アラーム音が切り替わります。
※Ⓛボタンを押すと、選ばれているアラーム音を試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります。)



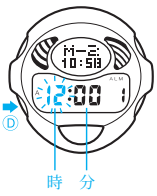
★アラーム音は７種類あり、各アラームごとにお好きなアラーム音を設定することができます。

アラーム音	アラームの鳴り方
プリセット曲１ “M-1”	メロディ「New year's day」を約１４秒間報音します。
プリセット曲２ “M-2”	メロディ「Orinoco flow」を約１５秒間報音します。
プリセット曲３ “M-3”	メロディ「Runaway」を約１１秒間報音します。
電子音 “BEEP”	電子音が２０秒間鳴ります。
アレンジ曲１ “００１”または曲名	アレンジモードで登録されているメロディを報音します。 ※各アレンジ曲により報音時間は異なります。 (詳しくは「ミックスモードの使い方」参照)
アレンジ曲２ “００２”または曲名	
アレンジ曲３ “００３”または曲名	

JASRAC T-9890248

3 **Ⓓボタンを押します**

➡「時」が点滅します。



4 **ⒷまたはⒶボタンを押します**

➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。
※Ⓑ・Ⓐボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。
※「時」の午前“A”／午後“P”、24時間制にご注意ください。なお、基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。



5 **Ⓓボタンを押します**

➡「分」が点滅します。「分」も「時」と同様に、Ⓑ・Ⓐボタンを押して数字を選びます。
※もう一度Ⓓボタンを押すと、<アラーム音設定表示>に戻ります。

6 **セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します**

➡ 点滅が止まり、セット完了です。
※点滅表示のまま２～３分間すると自動的に点滅が止まります。

ストップウオッチの使い方　Ⓓボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

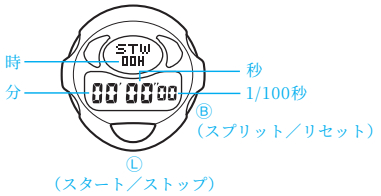
ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測できます。(計測範囲を越えると、自動的に0に戻って計測し続けます)

■計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、 **Ⓛボタンを押します**

➡ Ⓛボタンを押すごとに計測スタート／ストップします。

※計測中はダンスアニメが表示され、計測値に連動してグラフ表示が点灯／消灯を繰り返します。



★ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⓁボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。(積算計測)

★計測中にⒷボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります。(SPL点灯)

★計測終了後Ⓑボタンを押すと、計測値が0に戻ります。(リセット)

●通常計測

Ⓛ スタート → Ⓛ ストップ → Ⓑ リセット

●スプリットタイム(途中経過時間)の計測

Ⓛ スタート → Ⓑ スプリット → Ⓑ スプリット解除 → Ⓛ ストップ → Ⓑ リセット

●1・2着同時計測

Ⓛ スタート → Ⓑ 1着ゴール (1着タイム表示) → Ⓛ 2着ゴール → Ⓑ 2着タイム表示 → Ⓑ リセット

時刻・カレンダーの合わせ方　以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

■秒の合わせ方…±30秒以内の遅れ／進みの修正

1 時刻モードのとき、

Ⓒボタンを約1秒間押し続けます

➡「秒」が点滅します。



2 **時報に合わせてⒷまたはⒶボタンを押します**

➡「00秒」からスタートします。

※秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。(時報は「時報サービス117番」が便利です)



3 **Ⓒボタンを押します**

➡ 秒の点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると自動的に点滅が止まります。



■時刻・カレンダーの合わせ方

1 時刻モードのとき、

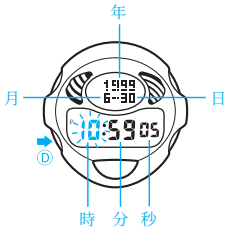
Ⓒボタンを約1秒間押し続けます

➡「秒」が点滅します。



2 **Ⓓボタンを押します**

➡「秒→時→分→年→月→日→液晶コントラスト調整→秒…」の順で点滅が動きますので、設定したい箇所を点滅させます。



3 **ⒷまたはⒶボタンを押します**

➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓑ・Ⓐボタンとも、それぞれ押し続けると早送りします。



上記2～3の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

★「液晶コントラスト調整」のときは、液晶表示の濃淡が7段階で調整できます。

(淡)1 ←… 4 …→ 7(濃)

ⒷまたはⒶボタンを押すごとに、数字が1つずつ進み(戻り)ます。



※「時」の午前“A”／午後“P”、24時間制にご注意ください。

※「年」は1995～2039年の範囲内でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

4 **セットが終わりましたら、Ⓒボタンを押します**

➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると自動的に点滅が止まります。